

2017年6月8日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社



～ハケ岳野菜を新たな地域ブランドに！～

八王子支社 6次産業化商品第2弾！「ハケ岳野菜のトマトケチャップ」を販売します！

JR東日本グループでは、地域再発見プロジェクトの一環として、6次産業化に向けたものづくりを推進し、地域における新たな産業の創出とさらなるマーケットの需要拡大を図る「のもの1-2-3」プロジェクトに取り組んでいます。

今回当社は、山梨県北杜市で「ハケ岳野菜（YATSUGATAKE VEGETABLES）」*1のブランド化を目指し活動しているハケ岳ファーマーズセレクト*2（代表：岩窪農場 大塚広夫）と共同でハケ岳の山麓で育った「アイコトマト」*3を活用した「ハケ岳野菜のトマトケチャップ」を企画・開発しました。

八王子支社としては第2弾となる6次産業化商品となります。ハケ岳山麓の溢れる太陽をいっぱい浴び、甘くフルーティーなトマトケチャップをぜひお召し上がりください。

1. 6次産業化商品のご紹介

(1) 商 品 名：「ハケ岳野菜のトマトケチャップ」



商品イメージ



アイコトマト

(2) 販 売 者：ハケ岳ファーマーズセレクト

(3) 商 品 概 要：完熟で収穫したミニトマト「アイコトマト」を、清里でジャムなどの農産物加工・販売に取り組む「(有)農業法人清里ジャム」が、甘くフルーティーなトマトケチャップに加工しました。また、着色料・保存料不使用で、自然の優しさが伝わる一品です。

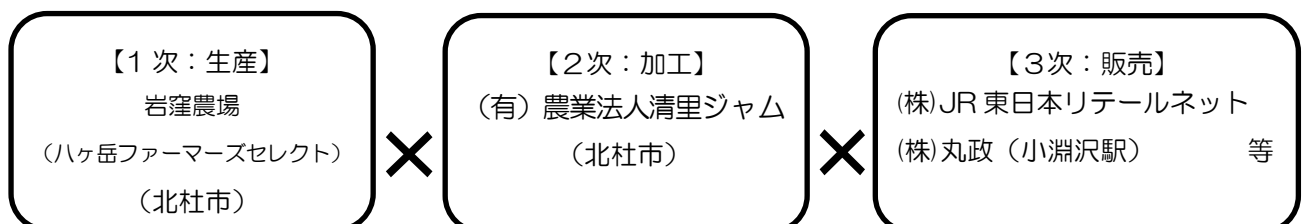


清里ジャム加工所

(4) 販 売 価 格：135g/650円（税込）予定

(5) 販 売 日：2017年6月19日（月）以降順次

(6) プロジェクトメンバー



(7) 主な販売箇所：

やまたまや（八王子駅）	7月3日（月）より販売予定（10:00～21:00）
Masaichi 本店（小淵沢駅）	7月3日（月）より販売予定（7:00～20:45）
グランデュオ立川イベント	6月19日（月）～6月27日（火）（10:00～21:00 予定）
セレオ八王子イベント	7月4日（火）～7月10日（月）（10:00～21:00 予定）
上野駅やまなし産直市	8月24日（木）～8月26日（土）（11:00～20:00 予定）

※販売箇所・営業時間は変更になる場合がございます。

2. 開発までの経緯

- 2011年度より岩窪農場は、毎年当社が実施する上野駅の「やまなし産直市」に出店し、アイコトマトやトウモロコシなどハケ岳山麓で栽培された野菜は多くのお客さまに好評でした。
- 2016年度より当社と岩窪農場は、「ハケ岳野菜」の地域ブランド化を通じて、小淵沢駅/ハケ岳エリアの認知度拡大及び送客を目指すために、「のもの1-2-3」プロジェクトとして具体的な6次産業化商品の検討を開始しました。

3. 今後の取組みについて

- 「ハケ岳野菜（YATSUGATAKE VEGETABLES）」のブランド化に向けて、当社では産直市等での野菜販売や6次化商品販売を通じてのPRの他、継続して新たな6次産業化商品の開発等を進めていきます。
- また、岩窪農場は当社が今夏提供することも向け体験学習型ツアー「フレテミーナ」※4においても、新鮮な夏野菜の収穫体験で連携しており、ここでもハケ岳野菜の魅力を発信していきます。

※1 「ハケ岳野菜（YATSUGATAKE VEGETABLES）」とは

「ハケ岳ファーマーズセレクト」が立ち上げた6次産業化商品や新鮮な野菜をPRするためのブランド。ブランドマークは、6次産業化商品のPRはもとより新鮮野菜や北杜市内の野菜や加工品を取り扱っている小売店・飲食店でも使用予定。



※2 「ハケ岳ファーマーズセレクト」とは

ハケ岳山麓で採れる野菜（トマト・トウモロコシ他）の加工品の開発（農業の6次産業化）を推進する山梨県北杜市を拠点とする1次生産者、2次加工者、3次販売者の組織。2016年山梨県の支援事業を受け事業を進める協議会として組織された。

※3 「アイコトマト」とは

2004年種苗メーカーの「サカタのタネ」が開発したトマトの品種で、ラグビーボールのような形をしたミニトマトで、酸味が少なく甘み強いのが特徴。

※4 「フレテミーナ」とは

JR東日本発足30周年を記念して作られた東日本エリア12コースの子ども向け体験学習型ツアー。「ふれてみる、そこでしかできない本物の体験」をコンセプトに、次世代を担う子どもたちに向けて「鉄道の旅」と「旅を通じたさまざまな本物の体験」を提供する。